

令和3年度

# 事業計画



社会福祉法人

あじさいの家

## 目次

1、あじさいの家 基本理念	1
1)目的	1
2)運営方針	1
3)重点項目	1
2、日課	1
3、運営組織図及び担当	2
4、年間行事計画	3.4
5、利用者及び職員概況一覧	5.6
6、業務内容及び活動内容	7
●運営	7
〈総務部〉	7
◎広報	7
◎施設管理	7
◎防災管理	7
◎車両管理	7
〈支援部〉	7
◎行事	7
◎交流	8
◎実習	8
◎安全・防災	8
◎医務・健康	8
◎研修	8
【生活介護】	8
◎活動	8
○創	8
○楽	9
○動	9
○人形劇	9
【日中一時支援】	9
【短期入所】	9
〈事務部〉	9
◎経理・事務	9

## 1、あじさいの家 基本理念

### 1)目的

一人ひとりが日々充実して過ごし、生活の幅を広げながら、安心して地域生活を送ることができるよう支援することを目的とする。

### 2)運営方針

- ・ 生きがいを持って、豊かに暮らすことができるように支援する。
- ・ 安全で健康的な生活を送ることができるよう支援する。
- ・ 一人ひとりの個性が発揮できるよう支援する。

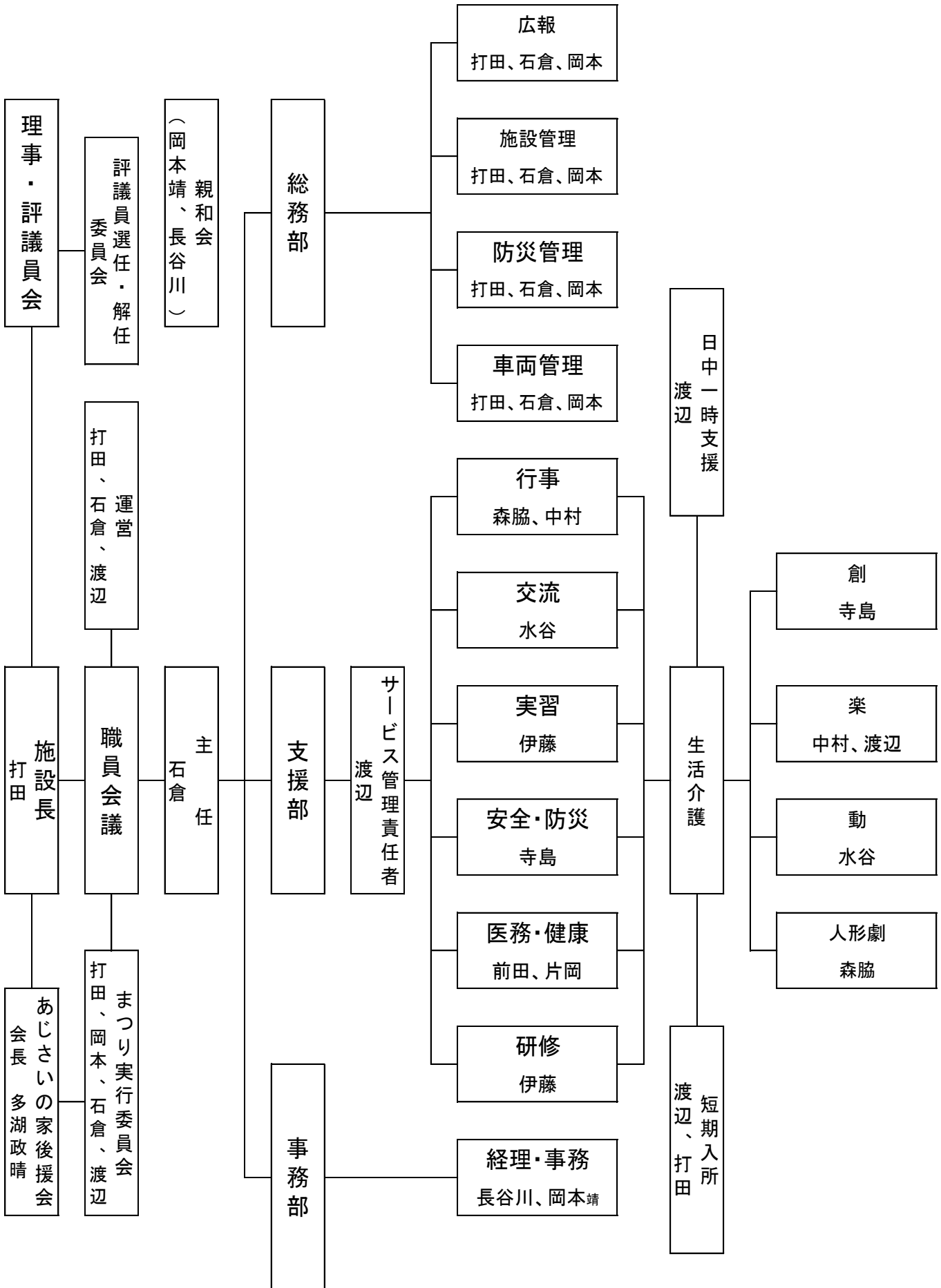
### 3)重点項目

- ・ 一人ひとりの個性を尊重し、自己表現できる場や機会を設定する。
- ・ 一人ひとりの障がいの特性を的確に把握し、体調の変化には絶えず留意する。
- ・ 地域とのかかわりを大切にし、社会資源を有効に使ったり、地域に積極的に出かけて行くなど、いろいろな体験をすることで生活の幅を広げる。
- ・ 居宅生活が安心して送れるよう支援する。

## 2、日課

8:30	職員打ち合わせ	14:00	午後の活動
8:40	送迎及び準備	15:15	片付け、帰宅準備
9:30	活動準備	15:45	帰りの会
10:00	朝の会	16:00	帰宅(送迎)
10:30	午前の活動	16:00	記録(清掃)
11:40	昼食準備	16:30	会議(活動準備)
12:00	昼食、休憩	17:30	帰宅

### 3、運営組織図及び担当



#### 4、年間行事予定

	法人関係	施設運営関係	行 事	交 流
4月	辞令交付(1)	安全点検(12) 職員会議(13)		
5月	法人監査(25)	安全点検(6) 職員会議(11) ケース会議(11)		
6月	理事会(9) 評議員会(24)	安全点検(7) 職員会議(15) ケース会議(15)	誕生会(中旬)	
7月		安全点検(7) 職員会議 ケース会議	誕生会(初旬) 七夕会	
8月		安全点検(4) 職員会議 ケース会議	誕生会(下旬)	ジュニアアンサンブル
9月		安全点検(8) 職員会議 ケース会議		
10月	理事会	安全点検(6) 避難訓練(19) 職員会議 ケース会議	誕生会(下旬)	
11月	評議員会	安全点検(10) 職員会議 ケース会議	あじさいの家餅つき	いなべ市障がい者 スポーツ交流会
12月		安全点検(8) 職員会議 ケース会議	誕生会(初旬) クリスマス会 お楽しみ会(下旬)	いなべ市人権フェスティバル
1月		安全点検(12) 職員会議 ケース会議	誕生会(下旬) 初詣	
2月		安全点検(9) 職員会議 ケース会議	誕生会(下旬) 節分	地域交流会
3月	理事会 評議員会	安全点検(9) 避難訓練(15) 職員会議 ケース会議		

	実習	医務・健康	研修	人形劇
4月		体重測定(15)	井後PT訓練会(13)	
5月	ユマニテク実習(26～28) (31～6/2)	平山医師健康診断(14) 体重測定(20)	井後PT訓練会(11)	
6月		体重測定(17)	井後PT訓練会(8) 井後PTによる施設内研修 (22)	
7月	いなべ市新人職員研修	体重測定(15)	古川PT研修会(29) 井後PT訓練会	
8月		体重測定(19)	井後PT訓練会 多田T訓練会 静的弛緩誘導法研修	
9月		体重測定(16)	井後PT訓練会	
10月	ユマニテク実習 北勢中学校勤労体験	体重測定(21) 健康診断	井後PT訓練会	
11月		体重測定(18) インフルエンザ予防注射	井後PT訓練会 施設内研修	
12月		体重測定(16)	井後PT訓練会	
1月		体重測定(20)	古川PT研修会(7) 井後PT訓練会	
2月		体重測定(17)	井後PT訓練会	エンゼル保育園(28)
3月		体重測定(17)	井後PT訓練会	

## 5、利用者及び職員概況一覧

### 1、利用者の状況

2021年5月1日現在

#### (1) 通所状況

利用者定員 20名                      利用者実数 20名

#### (2) 入退所状況

令和3年度 新規利用者    男性 0名    女性 0名

#### (3) 曜日別利用者数

曜日	月	火	水	木	金	1日平均
男	10	10	11	13	13	11.4
女	3	2	2	4	3	2.8
計	13	12	13	17	16	14.2

#### (4) 通所市町

市町	いなべ市	東員町	桑名市	四日市市	菰野町	計
男	8	3	3	0	1	15
女	3	0	0	2	0	5
計	11	3	3	2	1	20

#### (5) 年齢別在所者数

年齢	18～19	20～29	30～39	40～49	50～	計	平均年齢
男	0	6	5	2	2	15	36.6歳
女	0	0	3	0	2	5	42.0歳
計	0	6	8	2	4	20	38.0歳

#### (6) 施設在所者数

平均在席年数 12年

在籍年数	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上	計
男	0	0	0	0	5	10	15
女	1	0	0	0	2	2	5
計	1	0	0	0	7	12	20

#### (7) 障害手帳保有状況

##### ・身体障害者手帳

	1種		2種	計
	1級	2級		
男	12	3	0	15
女	4	0	0	4
計	16	3	0	19

##### ・療育手帳

	A 最重度	A 重度	A1	A2	計
男	6	4	1	2	13
女	1	2	0	0	3
計	7	6	1	2	16

##### ・精神障害者保健福祉手帳

	3級	2級	1級	計
男	0	0	0	0
女	1	0	0	1
計	1	0	0	1

#### (8) 障害支援区分

	区分 1	区分 2	区分3～5	区分 6
男	0	0	0	15
女	0	1	0	4
計	0	1	0	19

(9) 日常生活状況

・ 移動 ※ 自力歩行、自助具を使用される方は、車椅子も併用している。

	自力歩行	車椅子使用	補助具移動	自力	半介助	全介助
男	1	15	1	0	2	13
女	1	4	1	1	0	4
計	2	19	2	1	2	17

・ 排泄

	自立	見守り	全介助
男	0	2	13
女	1	0	4
計	1	2	17

・ 食事

	自立	見守り	半介助	全介助
男	0	2	1	12
女	1	0	3	1
計	1	2	4	13

・ 食事形態 ※ 口からの摂取と経管栄養の併用有り

	普通食	普通食(一口)	刻み	ペースト(重複)	経管(胃瘻)	経管(鼻腔)
男	0	3	0	12(5)	4	1
女	1	3	0	1(1)	1	0
計	1	6	0	13(6)	5	1

・ 医療的ケア状況

	口腔内吸引	気・切吸引	胃瘻	鼻腔	導尿	導尿留置
男	6	0	4	1	2	2
女	1	0	1	0	1	0
計	7	0	5	1	3	2

2. 職員の状況

(1) 就退職状況

令和3年度新規採用者 男性 0名 女性 0名  
 令和2年度末退職者 男性 1名(パート) 女性 0名

(2) 職員状況

職名	正規職員		パート職員		業務委託職員		計
	男	女	男	女	男	女	
施設長	1						1
副施設長	1						1
サビ・管		1					1
支援員		6	1	5			12
看護師				2			2
事務員				2			2
調理員				2			2
運転士			1		1		2
計	2	7	2	11	1	0	23

※支援員の常勤換算人数 10.6人(昨年11.5人)



## 6、業務内容及び活動内容

### ●運営

施設運営全般に関わる内容が、円滑、迅速に行うことが出来るよう、提案、管理、調整を行う。なかまの支援に関しては、生活全般について現状を把握し、職員間の共通理解を図り、協力体制を整えていく。

### 〈総務部〉

#### ◎広報

広報「あじさい」やHPなど、であじさいの家の取り組みやなかまの様子、行事などの案内を、地域の方や様々な団体に知らせていく。また、施設内掲示板や屋外掲示板も更新していく。

#### ◎施設管理

施設建屋、施設敷地内のすべての備品、設備等を総括して管理する。安全・防災と連携し施設内の安全点検をもとに、緊急を要する破損箇所及び改善箇所等があった場合は、速やかに対処する。また、改善に猶予がある場合は、計画をたて、段階的に修理を行い、管理していく。その中で、大規模修繕が必要な場合は、いなべ市とも協議を行い対応していくが、今年度は、いなべ市との指定管理契約書の変更もあるので、適切に対応していく。

引き続き、旧あじさいの家の建屋及び敷地内の現状を維持するよう努める。

#### ◎防災管理

施設内の防災システムを総括して管理する。年2回の設備点検は、引き続き有限会社アシストに依頼して行う。

昨今起こっている様々な災害に対応できるように、避難訓練を元に、保護者や地域との連携を図りながら、独自に備品や環境の整備を、より充実させる取り組みを行う。

また、国からの指針にもある、BCP(事業継続計画)の作成にも着手していく。

#### ◎車両管理

施設保有の車両を管理し、運行の安全を確保する。車検の時期も早期に把握し、送迎業務の影響が最小限になるよう管理する。また運行表もチェックしながら燃料補給の状況や、消耗品の交換等の時期を明確にすると共に、乗務した職員一人ひとりが車両の取り扱いに注意し、不具合を感じたら速やかに修理等の対処を行う。

また、車両を入れ替える必要が生じた場合には、消耗部品や車検、保険等を総合的に精査して対処する。

### 〈支援部〉

#### ◎行事

『なかま一人ひとりが主になる』という思いを大切にしていく。四季折々、季節の移り変わりを感じ、それぞれの活動が、楽しく充実したものになるよう、工夫し実施していきたい。

また、外部に出かけるものについては、新型コロナウイルスの感染予防対策をし、なかまの体調、安全、周囲の環境に気を付けながら無理のない範囲で実施していきたい。

## ◎交流

新型コロナウイルスの感染予防対策を万全とし、地域との交流や関わりを大切にしていきたい。多くの体験ができる場や社会参加の場には、体調に十分留意しつつ積極的に参加していきたい。

## ◎実習

新型コロナウイルスの感染予防を万全にし、出来る限り積極的に受け入れていく。年齢、目的が違って、実習生、なかま、職員それぞれが意味のある時間となるように計画していきたい。

## ◎安全・防災

月一度、安全点検を行い危険場所・不具合箇所を早期発見し対処していく。

避難訓練は年二回実施する。避難経路の確認を行い、自力での避難が困難ななかまや、職員の対応など、色々な場面を想定し安全に避難できるよう訓練していきたい。また、送迎車で緊急時に対応できるような訓練も考えていきたい。

## ◎医務・健康

例年通り嘱託医による健康診察、体重測定、医療機関での健康診断、インフルエンザ予防注射を行い、なかまの健康管理に努める。

新型コロナの感染予防に気をつけながら、なかま一人ひとりが心身ともに安全で楽しく活動が出来るように健康管理を行う。

また、職員同士での情報共有していくため、定期的に医療的ケア会議を実施していきたい。

## ◎研修

なかまが心身共に健康で安全に過ごせるように職員のスキルアップを図っていきたい。なかま一人ひとりの障がいや特徴について共通理解出来るような研修を行っていく。また、専門知識が得られるよう施設外研修にも出来る限り参加し、それを職員全体にフィードバックできるような体制をとっていきたい。

## 【生活介護】

### ◎活動

今年度も活動を「創」「楽」「動」に大きく3つに分けて行っていく。

それぞれの目的を持ち、枠にとらわれることなく活動を提案し、なかまの思いに寄り添い、楽しく充実した時間としていく。

人形劇は単独の活動とする。

### ○創

いろいろな素材を使うことで季節を感じたり五感を刺激しながら、「つくる」工程や「完成」の楽しさを味わえる内容にしていく。クッキーについては今後の状況を見て考えていきたい。

## ○楽

文字通り『楽しむ』ということを目的とし、季節の活動なども幅広く取り入れ、なかまの心身のリフレッシュも兼ね、楽しい活動をしていきたい。

## ○動

体を動かす活動を中心とし、いろいろな刺激を受ける事で、楽しい活動としたい。今まで行ってきた訓練も継続していく。

## ○人形劇

新型コロナウイルスの感染予防などの対策をし、なかまの健康、安全の確保ができる事を前提とした上で、交流や対外的な行事に関わる大切な活動としていく。一人ひとりが主役になれる場とし、社会参加につなげていく。

また、公演が難しい場合は、他者が演じるいろいろな人形劇のビデオを鑑賞するなど、新たな取り組みに向けて、表現する楽しさをみんなで感じていきたい。

## 【日中一時支援】

今年度も、基本日中活動後週2回(月 水)入浴サービス中心に行うと共に、必要に応じて時間延長や休日の利用にも対応する。

緊急時であっても、迅速な対応がとれるように、日頃より体制を整え、安全で安心な利用が出来るようにしていく。

## 【短期入所】

定員2名とし、基本365日、24時間対応出来るように準備しておく。

緊急時や長期であっても安心して利用できるように、日頃より職員同士の共通理解と協力体制を図り、迅速に対応する。

また、日中一時と並行しての利用により、休日や時間外でも対応することで家庭の負担を軽減出来る様にする。

## 〈事務部〉

### ◎経理・事務

各帳簿整理と小口現金等の出納を管理し、施設会計及び法人本部会計等、すべての会計管理業務を行う。チェックは複数職員で関わり、透明化を図る。今年度も引き続き菊山会計事務所と連携し、明瞭で確実な業務に努める。

また、備品や消耗品等については、在庫量にも配慮し、日常の施設運営や活動に支障のないよう努める。

令和 3 年度



あじさいの家